

# 「SDGs × 北海道 交流セミナー2020」ポスター発表の概要

1	名称	(合)Dialogger	8	名称	(株)イトイグループホールディングス
	紹介文	【自治体・企業・学校で年間120本のSDGsワークショップ】SDGsを体感するカードゲームのワークショップなどを実施。初めて触れる方向け、まちづくりや事業とSDGsのつながりを体感するものなど多様に。コンサルティングも。		紹介文	弊社は、土木・建築・介護・再生エネルギー事業といった幅広い分野で地域と密着した事業を行っております。スキージャンプチームがありスポーツを軸とした地域振興を目指し、昨年からEスポーツ発展の為に活動も行ってあります。宜しくお願い致します。
2	名称	市民活動サークルttemiyo	9	名称	正和電気(株)
	紹介文	小さな団体ですが、地域にて推進できる取組を始めています。		紹介文	SDGsゴール6を目指し弊社では下水道不要の住環境を提案しています。し尿はオガクズを活用したバイオトイレで処理し、生活雑排水は新浄化装置で処理することができます。その他にも環境を考えた商品を開発しています。
3	名称	(株)オレンヂカンパニー・(株)HandMade	10	名称	(株)レアックス
	紹介文	エシカルな建築を目指しています。特にデザイン(意匠)でサステナブルを落とし込んでいきたいと思えます。		紹介文	当社は札幌の地質調査・機器開発の会社です。独自技術で途上国のくらしを豊かにするための支援を行っています。また、子ども達の質の高い学習環境構築に貢献するため、学習イベントにも積極的に参加しています。
4	名称	北海道総合政策部政策局計画推進課	11	名称	JICA北海道
	紹介文	道では、オール北海道でSDGsを推進するため、多様な主体が共有する基本的な指針となる「北海道SDGs推進ビジョン」の策定や「北海道SDGs推進ネットワーク」の運営、セミナー開催等を通じた普及活動などに取り組んでいます。		紹介文	JICA北海道は、企業、学校、団体、市民のみならず、皆様のご協力を得て、開発途上国とのつながりを通して北海道のSDGs達成に貢献します。
5	名称	北海道大学北極域研究センター	12	名称	北海道信用保証協会
	紹介文	地球温暖化による海水や永久凍土の減退などの環境変化を背景に、石油・ガス開発や北極海航路の利用、通信、船舶、観光などの持続的利用に向け産学官連携により課題解決に取り組んでいる。		紹介文	北海道信用保証協会は中小企業・小規模事業者の方が金融機関から借入する際に公的な保証人となる機関です。SDGs推進に取り組む事業者の皆さまがご利用の場合は、信用保証料が割引となります。ぜひご利用ください。
6	名称	岩田地崎建設(株)	13	名称	(株)北陸銀行北海道事務所
	紹介文	私たちは、北海道におけるトップランナーとして『建設事業を通して人と自然の最適環境づくりに貢献する』という経営理念のもと、持続的な社会・地球環境の構築を目指し、実践していきます。		紹介文	北陸銀行では5つの重点テーマを設けてSDGsに取り組んでいます。自治体との連携、小学校～大学向け金融経済教育の全店実施、環境負荷低減をはじめESG・SDGsに貢献する融資商品の取り扱いなどを行っています。
7	名称	大日本印刷(株)ソーシャルイノベーション研究所	14	名称	SMBCコンシューマーファイナンス(株)
	紹介文	DNPグループが描く未来の社会は、SDGsが達成された豊かな社会だと考えています。社会課題の解決へ向け、統合的なイノベーションの創出により、持続可能な社会の達成に主体的に貢献していきます。		紹介文	当社ではCSR活動として、未来を担う学生や地域の方々の金融リテラシー向上を支援すべく「PROMISE 金融経済教育セミナー」を2011年より開始し、のべ88万人を超える方々に参加いただいております。

15	名称	<b>第一生命保険(株)</b>	23	名称	<b>北海道大学SDGsワーキンググループ</b>
	紹介文	第一生命グループは、社会性・公共性の高い生命保険事業を通じて、豊かで安心感あふれる生活・社会づくりに努めつつ、「良き企業市民」として地域・国際社会とともに持続的に発展してまいります。		紹介文	北海道大学は「世界の課題解決に貢献する北海道大学」へ向けて、「近未来戦略150」を制定し、次世代に持続可能な社会を残すため、様々な課題を解決する世界トップレベルの研究を推進しています
16	名称	<b>(株)北海光電子</b>	24	名称	<b>NPO法人北海道グリーンファンド</b>
	紹介文	水素融合熱を利用した新エネルギーを北海道科学大学と共同で開発しています。燃料の補充原則不要、放射性物質や二酸化炭素も排出しない、まさに王手飛車取り角取りにより、災害時はもとより平時でもエネルギー自給自足を実現します。		紹介文	本法人は、1999年7月の設立、環境負荷の少ない、持続可能なエネルギー社会を目指して、市民や地域が主体となった省エネルギー活動の推進と、再生可能な自然エネルギーの普及・促進に取り組んでいます。
17	名称	<b>小日向商会(有)</b>	25	名称	<b>札幌市環境局</b>
	紹介文	起業理念、経営理念共に「もったいない」をキーワードに合板加工業を営んでいます。規格品のベニヤ板を隅々まで使いつくすだけではなく、規格外品を使える資源として復活させています。また、社員が働きやすい環境にするため、定時終業や男女別トイレへのリフォームを実行。障害者施設への作業依頼も積極的に行っています。		紹介文	2018年6月に国の「SDGs未来都市」に選定され、その取組の一つとして、持続可能な消費形態の確保につながるフェアトレードの推進により、2019年6月には「フェアトレードタウン」に認定されるなど、SDGsの推進を図っています。
18	名称	<b>環境省北海道環境パートナーシップオフィス</b>	26	名称	<b>地方独立行政法人北海道立総合研究機構</b>
	紹介文	EPO北海道は、環境省北海道地方環境事務所と公益財団法人北海道環境財団が協働で運営する、環境保全活動や環境教育の推進拠点です。協働による持続可能な社会づくりや、ESD(持続可能な開発のための教育)、SDGsを推進しています。		紹介文	道総研は、農業、水産業、林業、工業、食品産業、環境、地質、建築の各分野及び食、エネルギー、地域を重点領域として研究開発に取り組んでいます。また、SDGsに取り組む企業・行政機関等を積極的に支援します。
19	名称	<b>北海道環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室</b>	27	名称	<b>北海道名寄産業高等学校</b>
	紹介文	少子高齢社会の進展や人口の減少等による経済の縮小問題などが顕在化し、重大な課題となっています。女性の持つ才能や感性などの能力が十分発揮されることにより、本道経済や地域づくりを活性化するため、北の輝く女性応援会議を設置し、オール北海道で女性の活躍を応援しています。		紹介文	日々の学習で『農業』を学んでいる私たちだからできる、小さなアクションを起こして17のゴールに向けた活動に取り組んでいます。今年度は2030SDGsカードゲームを用いたワークショップの開催にも取り組みました。
20	名称	<b>北海道大学人材育成本部女性研究者支援室</b>	28	名称	<b>北海道静内高等学校</b>
	紹介文	本事業では、ワークライフバランスに配慮した研究環境の整備、女性研究者・技術者のリーダー育成、次世代の女性研究者のキャリアパス構築等を展開し、全ての構成員が能力を最大限に発揮できる環境づくりに努めます。		紹介文	町内の企業に協力を頂き、売り上げ・仕入れ・廃棄量でアンケートをとりました。また、アルバイトの経験を元に、食品ロスの背景となる考え方と、これから必要とされる考え方について考察してみました。
21	名称	<b>NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト</b>	29	名称	<b>北海道大学大学院環境科学院実践環境科学コース</b>
	紹介文	自給的な生活の実践研究を通じて、環境に負荷を与えない持続可能なまちづくりについて学ぶ機会を提供しています。また、農業体験等を通じて様々な人びとが社会参加し、農村・自然に触れる機会を提供しています。		紹介文	教育・福祉・観光等、様々な地域課題に併せて、現場の人々と協働して、教授・大学院生があらゆる学術知見を学び、適用し、答えを探ります。1月25日に表彰した高校生ポスターコンテストについても報告します。
22	名称	<b>食育教室 good food,good life</b>	紹介文	名称	
	紹介文	食品ロス全体の約半分を占める家庭からの食品ロスの問題を、おいしく楽しく解決する「サルベージ・パーティ®」を3年前から開催。食材の見方を変え意識転換する方法を、体験型ワークショップを通じて伝えています。			